



北秋田市の皆さまへこんにちは。

国立市長の濱崎 真也(はまさきしんや)です。

私は、令和6(2024)年12月に実施された選挙を経て、国立市長に就任いたしました。両市はこれまで、児童交流や、合川地区の伝統行事である「万灯火」を国立市で開催する「国立まとも火」など、さまざまな形で交流を重ねてきました。平成30(2018)年には友好交流都市協定を締結し、「マタギの地恵体験学習会」や、森林整備によるカーボンオフセット事業などにも取り組んでいました。

今年7月、遅ればせながらではございますが、市長として初めて北秋田市を訪ねさせていただきました。津谷・北秋田市長をはじめとする行政職員の皆さまとは、交流に関する意見交換を行わせていただきました。そして、あきたリフレッシュ学園の取組には大変感銘を受けました。また、伊勢堂岱遺跡などを視察し、森林に囲まれた豊かな自然や、地域の歴史の奥深さを感じました。中でも、木のぬくもりを感じる合川公民館において、子どもたちが楽しそうに過ごす様子はとても印象的でした。この地が、国立市と北秋田市の交流の原点であることも重なり、ひととき感慨深いひとときとなりました。

今回の訪問を通じて、文化や教育などさまざまな分野における、市民同士の交流の大切さをあらためて感じております。行政間の連携はもちろんのこと、市民同士、特に若い世代の交流がより一層進むよう、今後も取り組んでまいります。

私自身も、交流の一端を担ってまいりますので、北秋田市の皆さまにも国立市にご関心をお寄せいただければ幸いです。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



津谷市長とともに

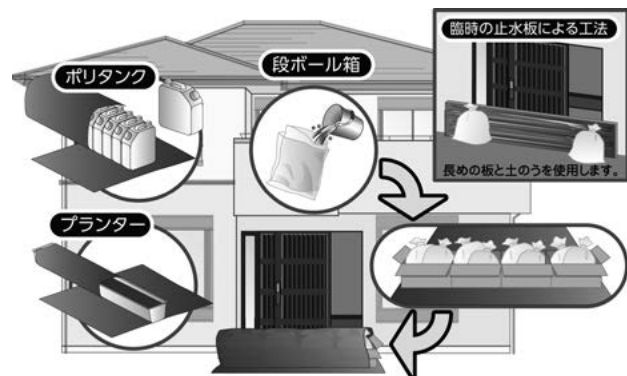
防災かわら版

第33回 家庭でできる水防(簡易水防工法)

図 総務課危機管理係 ☎62-6602

水深が浅い小規模な浸水では、身近な物を使った簡易水防工法も有効です。いざという時に備えて、必要な物を普段から準備しておきましょう。

■ 簡易水のうとダンボール箱を使った工法



- ①ごみ袋を2〜3枚重ねて水を入れ、固くしばって「簡易水のう」を作ります。
- ②ブルーシートの上にすき間なく並べた箱に簡易水のうをつめて、ブルーシートで包みます。
- ③流水でめくれないように、ブルーシートの端は下に押し込みます。

※段ボール箱のほか、プランターやポリタンクも活用できます。

■ 意外な場所からの浸水防止



洗濯機やお風呂の排水口・トイレなど、思わぬところから下水が逆流することがあります。

排水溝やトイレを簡易水のうで塞ぎましょう。

市長ダイアリー

◇ 8月16日〜9月15日



16日(土)▽第63回阿仁の花火大会(阿仁河川公園)

19日(火)▽秋田フィンランド協会理事会・総会(コムコム)

20日(水)▽決算審査意見書提出(本庁舎)

21日(木)▽北秋田市地域公共交通活性化協議会(第二庁舎)

21日(木)▽定例記者会見(本庁舎)

22日(金)▽北秋田市国民健康保険運営協議会(本庁舎)

22日(金)▽北秋田市戦没者追悼式(文化会館)

24日(日)▽秋田県遺族連合会北秋田郡市戦没者遺族地方大会(文化会館)

24日(日)▽縄文シテイサミットNふくしま(福島県)

25日(月)▽定例部長会議(本庁舎)

26日(火)▽秋田県林業団体連絡協議会通常総会・情報交換会(秋田市)

29日(金)▽小阿仁川水系対策委員会総会(交流センター)

1日(月)▽北秋田地区サテライト型更生保護サポートセンター開所式(森吉総合窓口センター)

2日(火)▽秋田県・県内市町村と誘致企業との懇談会(秋田市)

8日(月)▽市議会9月定例会一般会質問(一般質問1日目)(議事堂)

9日(火)▽市議会9月定例会一般会質問(一般質問2日目)(議事堂)

10日(水)▽北秋田市消防署阿仁分署開署式(阿仁分署)

▽坊沢自治会「市長と語る会」(坊沢公民館)

13日(土)▽第23回北秋田市縄文まつり(伊勢堂代縄文館)

ショーン コリガン



私が見た北秋田

Kitaakita from My Eyes NO.108

ホストファミリー体験

お盆に入る前の三連休に、ドイツからのお客様がいらっしゃいました。コリガン家は2泊3日、日独スポーツ少年団同時交流事業の民泊先になり、ドイツ北部からスポーツ少年団のメンバー1人が家にホームステイしてくれました。剣道を体験したり、縄文館を見学したり、そして森吉山も登山したりして、スケジュール盛沢山でした。ちなみに山頂は霧がいっぱい、何か神秘的な空間。

私は、ホストファミリーになるのは今回が初めてでした。しかし、自分の大学生時代に日本語を勉強し、2回ほど日本で留学(ホームステイ)したことがあります。その2回を合わせるとだいたい1年間で、生け

花や三味線、それこそ剣道など、日本の様々な伝統文化を体験して、今でも思い出に残るものがたくさん。もちろんその中には、ホストファミリーと過ごしていた時間もありました。

今回はスパンが短かったですが、きてくれたお客様にも同じような思い出が一つでも多くできたらと思います。民泊者は未成年なので、本人の写真は控えています。

